

“平成 26 年度栃木地方産業安全衛生大会が開催されました”

～死亡労働災害の撲滅に向けて～

去る、平成 26 年 10 月 7 日、栃木労働局及び県内各労働災害防止団体は、宇都宮市文化会館において「平成 26 年度栃木地方産業安全衛生大会」を開催しました。

第一部では、栃木労働局長ほか各労働災害防止団体長による表彰式が行われました。

特に、本年は死亡労働災害が大幅に増加していることから、当局労働基準部長より「死亡労働災害撲滅に対する緊急提言」が行われ、死亡労働災害撲滅に向けて、県内各事業場の安全衛生管理のさらなる推進を誓いました。

第二部は、栃木地区安全衛生研究会の元代表幹事である GKN ドライブラインジャパン（株）の関根明氏による「栃木労基署管内『安全宣言』運動！」取り組み事例発表及び（株）大林組の高木浩志氏による「東京スカイツリーの建設」の特別講演が行われました。



主唱者として挨拶をする堀江労働局長



「死亡労働災害撲滅に対する緊急提言」を朗読する小野里労働基準部長